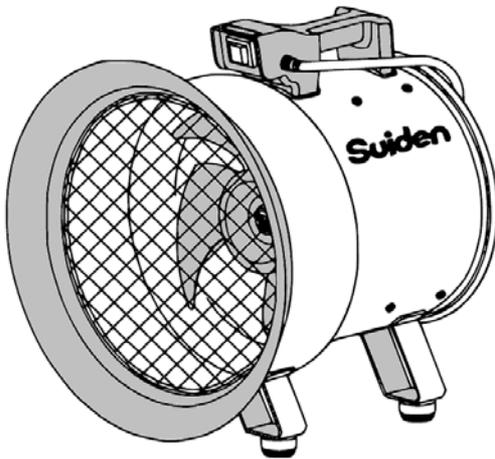
説明書 No.SJF-L 1206

Suiden

ポータブル送排風機≪軸流型≫

ジェットスイファン
低騒音型　Ｌシリーズ

取扱説明書

100V電源専用機種
SJF-200L-1
SJF-250L-1
SJF-300L-1

単相200V電源専用機種
SJF-200L-2
SJF-250L-2
SJF-300L-2

3相200V電源専用機種
SJF-300L-3

もくじ

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要なときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suiden スイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。ご使用の前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

日本国内交流電源仕様

株式会社スイデン

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、⚠警告・⚠注意の２つに区分しています。
しかし、⚠注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

⚠警告：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意：取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記：警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		
		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描いているものもあります。（左図は感電注意）
		⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描いているものもあります。（左図は分解禁止）
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描いているものもあります。（左図はアースする）

●搬入・移動上の注意事項

⚠ 注 意

搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。
＊落下・破損などによりケガの原因になります。

人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず、膝も曲げて持ち上げるようにする。
＊腰を痛める原因になります。

●試運転・運転の際の注意事項

⚠ 警 告

酸欠防止用機器として使用する場合は、作業者１人当たり１分間に$10m^3$/min以上の空気量を確保できる機種を選択する。
また、空気（酸素）を消費する機器を使用中は、その機器の消費量も考慮した酸欠防止策を考慮する。
＊空気量が少ないと、死亡事故や重大な障害、機器の破損につながる恐れがあります。

使用時には、必ず本機の近くに人を配置する。
＊過負荷運転によりモータ保護装置が作動し、停止する恐れがあります。

アースする。特に、床に水気のある所では、必ずアースする。
＊アースしないと、感電の危険があります。

定格電圧で使用する。
100Ｖ機種は、100Ｖ±10%
200Ｖ機種は、200Ｖ±10%
＊感電やショートして発火の原因になります。
規定の電圧以外の電圧をかけないでください。発電機で使用するときも、定格電圧内で使用してください。

漏電ブレーカー（別売市販品）を使用し、アースを確実に取付ける。
＊故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

他の電気器具とコンセントを併用する場合は、コンセント定格を超えないようにする。
＊分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。

⚠ 警　告

動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検修理を依頼する。 ＊感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。	アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質などの爆発性粉じん・ガス・蒸気などを吸わせない。また、近くや雰囲気内で使用しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。
灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くで使用しない。 ＊爆発したり、火災の原因になります。	本体内を、グラインダー・溶接機などから発生する火花を含む空気、40℃を超える空気などを通過させない。 ＊火災の原因になります。
セメント粉・合成樹脂・トナー・金属粉・カーボンなどを含んだ空気を吸わせない。 ＊感電やショートして発火することがあります。	固形物を吸い込まない。 ＊本機の一部が破損、飛散し、ケガをする恐れがあります。
濡れた手で、差込みプラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。 ＊感電やケガの恐れがあります。	ハネが回転中に、保護ガードに指や髪の毛を差込まない。 ＊回転中のハネで指が切断されたり、重大なケガになります。
保護ガードを外して使用しない。 ＊ケガや故障の原因になります。	ハネが回転中に本機を移動させない。 ＊ケガや故障の原因になります。
水・油などをかけない。 ＊火災・感電・漏電の原因になります。	雨水のかかる場所で使用しない。 ＊絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 ＊感電やショートして発火することがあります。	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 ＊電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
延長コードは、適切なものを選んで使用する。 ＊延長コードが容量不足な場合、発熱して火災の危険があります。	電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 ＊コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。
電源コードに重い物をのせたり、挟み込まない。 ＊電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。	電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭き取る。 ＊プラグにほこりなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 ＊ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引抜く。 ＊感電やショートして発火することがあります。

⚠ 注　意

本体に異常な振動が発生した場合は、すぐに使用を中止し、本機の点検を行う。 ＊ハネや、胴体の破損により、ケガをする恐れがあります。	別売のフレキシブルダクトを取付ける場合は、常にダクトの損傷に注意する。 ＊送風空気の漏れにより、事故につながる恐れがあります。
粉じんが多い場所や、油煙が多い場所など、雰囲気の悪い場所で使用しない。 ＊モータ焼損の原因になります。	振動のある場所で使用しない。 ＊共振を起こし、ハネや保護ガードなどが壊れて事故の原因になります。
安定の悪い場所で使用しない。 ＊運転中に共振を起こし、ハネや保護ガードなどが壊れて事故の原因になります。	必ず水平に置いて使用する。 ＊本体を床面に対して垂直方向や、上下逆で使用すると、故障の原因になります。

⚠　注　意	
温度の高い場所で使用しない。 ＊故障や火災の原因になります。 　使用雰囲気温度範囲は、0℃～40℃です。	湿度の多い場所で使用しない。 ＊故障、感電、火災の原因になります。 　雰囲気湿度80％以下でご使用ください。
腐食性ガスの発生する場所で使用しない。 ＊腐食による破損を原因とした事故の恐れがあります。	導電体（カーボン・鉄・鋳物・アルミなど）の粉じん発生場所で使用しない。 ＊感電や、ショートして発火の原因になります。
火気に近づけない。 ＊本機の変形により、ショートして発火することがあります。	モータを逆回転で使用しない。 ＊モータ焼損などの原因になります。
吸気側や排気側にフィルターを取付けない。 ＊過熱による火災の原因になります。	排気口をふさがない。 ＊火災の原因になります。
ハネに、ほこりや油などが付着したら取除く。 ＊振動による事故の原因になります。	吸気口をふさいで長時間運転しない。 ＊過熱による火災の原因になります。
ダクトを製作使用する場合は、吸気側・排気側とも本機の開口面積（断面積）より小さい断面積のダクトは使用しない。 ＊過熱による火災の原因になります。	ダクトを使用する場合は、極端に何回も折り曲げない。 ＊過熱による火災の原因になります。 　なるべく直線に近い状態で使用してください。
ダクトバンド着脱のときに、指などを挟まないよう、また、ダクトバンドが弾けないように注意してゆっくりと作業する。 ＊指を挟んだり、顔に当たるとケガをする恐れがあります。	浮遊粉じんの多い場所では、必ず定期的に内部を掃除する。 ＊感電や、ショートして発火の原因になります。

●保守・点検の際の注意事項

⚠　注　意	
修理技術者以外の人は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。 ＊発火したり異常動作をすることがあります。	保守点検や清掃の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。 ＊感電やケガをする恐れがあります。

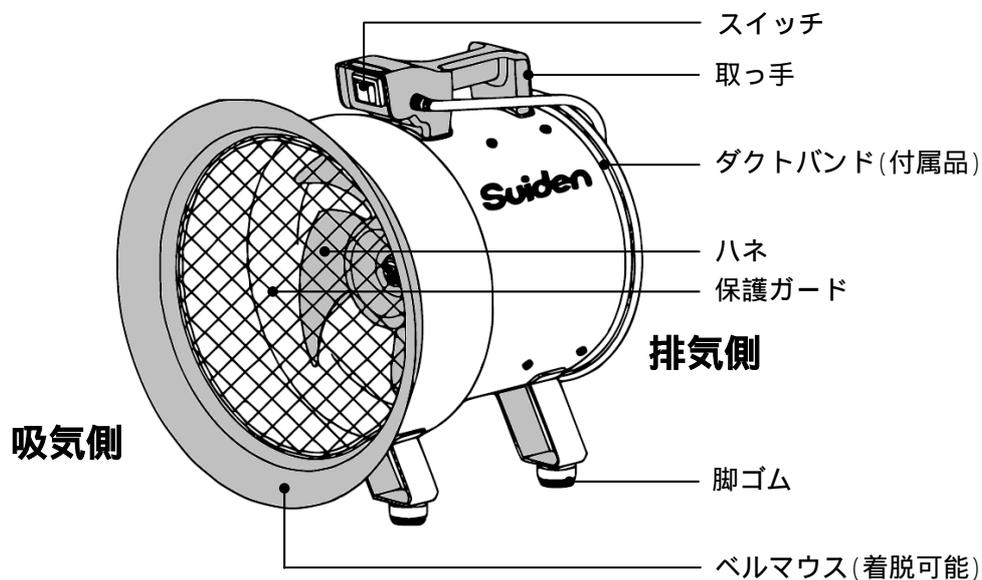
2 仕様

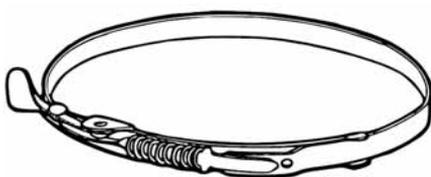
品番	電源	ハネ		モータ		風量 (m³/min)	消費電力 (W)	質量	保護装置
		外径	翼数	公称出力	極数				
SJF-200L-1	100V	φ200	4枚	100W	2P	17/20	100/115	8.7kg	サーマルプロテクター内蔵
SJF-200L-2	単相200V								
SJF-250L-1	100V	φ250	4枚	200W	2P	28/34	160/185	10.5kg	サーマルプロテクター内蔵
SJF-250L-2	単相200V								
SJF-300L-1	100V	φ288	4枚	400W	2P	44/53	345/435	14.5kg	サーマルプロテクター内蔵
SJF-300L-2	単相200V						345/400		
SJF-300L-3	3相200V						300/390		(注1)

(注1) モータ保護装置は内蔵していません。モータ焼損事故防止のため、必ず市販のモータブレーカーを設置してください。
モータブレーカーは、3相200V 2.5Aのものをご使用ください。

(注2)風量は、チャンバー法により、0Paで測定した50/60Hz時の測定値です。

3 各部の名称と付属品

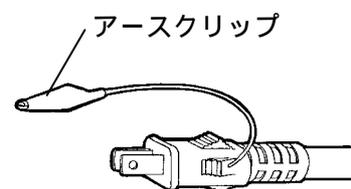
名称

付属品　ダクトバンド

付属品として、ダクトバンド (排気側用) が１本付いています。

4 ご使用方法

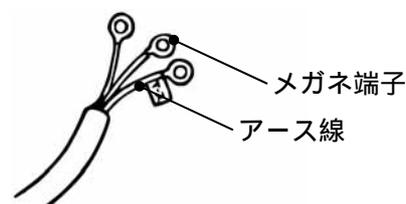
安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 電源の接続

A 100V機種

電源コードに差込みプラグ（アースクリップ付き）を標準装備していますので、アース線を確実に接地し、プラグを電源に接続してください。

B 単相200V機種

（1）使用電源に合ったプラグを用意する

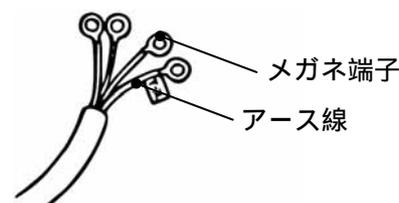
電源コードに、差込みプラグは付属していません。
使用電源に合った2Pアース端子付きプラグを電源コードに接続してください。

（2）接続方法

電源コードと延長コードの接続や、その他の分岐点は、圧着端子ビス締めで接続してください。
電源リード線にはメガネ端子を装着していますので、ご利用ください。

注記	**接続部は、他の線と接触しないように絶縁してください。**

C 3相200V機種

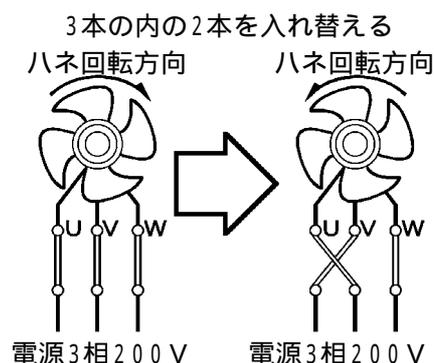
（1）使用電源に合ったプラグを用意する

電源コードに、差込みプラグは付属していません。
使用電源に合った3Pアース端子付きプラグを電源コードに接続してください。

（2）接続方法

電源コードと延長コードの接続や、その他の分岐点は、圧着端子ビス締めで接続してください。
電源リード線にはメガネ端子を装着していますので、ご利用ください。

注記	**接続部は、他の線と接触しないように絶縁してください。**

（3）モータ回転方向を確認する

電源接続後に、モータ回転方向を確認してください。モータ回転方向の確認は、ハネの回転方向で確認します。本体に貼り付けてある「ハネ回転方向表示シール」の矢印の向きに回転していれば、正回転です。
逆回転しているときは、3相電源（アース線除く）の3本線のうち2本を入れ替えると正回転になります。
※モータの回転方向は、ハネ側から見て左回転（反時計回転方向）です。

2．吸気・排気の両用仕様

送風方向（Air Flow シール）

① 本機は、「吸気」と「排気」のどちらにもご使用いただけます。

② 本体ボディに貼付の矢印（Air Flow シール）が、送風の方向ですから、用途に合わせて本機の向きを変えてください。

3．フレキシブルダクト（別売品）をつなぐ

純正別売品として専用フレキシブルダクトを用意しています。用途に合わせてご利用ください。

品番	内容	口径	長さ	適合機種
SJFD－230Sダクト	スタンダードダクト	φ230	5m	SJF-200L-1 SJF-200L-2
SJFD－230SPダクト	軽作業向け簡易ダクト			
SJFD－230PCダクト	片ひも付きダクト			
SJFD－230L	吸気側用レジューサ	内径φ225-φ274		
SJFD－280Sダクト	スタンダードダクト	φ280	5m	SJF-250L-1 SJF-250L-2
SJFD－280SPダクト	軽作業向け簡易ダクト			
SJFD－280PCダクト	片ひも付きダクト			
SJFD－280L	吸気側用レジューサ	内径φ274-φ316		
SJFD－320Sダクト	スタンダードダクト	φ320	5m	SJF-300L-1 SJF-300L-2 SJF-300L-3
SJFD－320Dダクト	伸展性の強いデラックスダクト			
SJFD－320Gダクト	火花が燃え広がらない難燃性材質			
SJFD－320SPダクト	軽作業向け簡易ダクト			
SJFD－320PCダクト	片ひも付きダクト			
SJFD－320PETダクト	簡易式透明ダクト			
SJFD－320L	吸気側用レジューサ	内径φ316-φ366		

※吸気側にダクトをつなぐ場合は、レジューサをご使用ください。

注記 純正品以外のダクトを使用・設置される場合は、「安全のために必ずお守りください」の「試運転・運転の際の注意事項」の項を必ずお読みください。

（1）排気側への接続

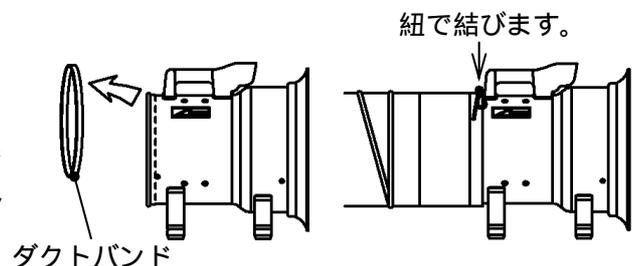
●ＰＣダクトの場合

① 本機に取付けられているダクトバンドを外します。ダクトバンドは無くさないように保管してください。

② 本機の排気側にダクトの紐側を被せ、ダクトの紐でしっかりと結びます。本機からダクトが外れなければ接続完了です。

①

ダクトバンド

② 紐で結びます。

●ＰＣダクト以外のダクトの場合

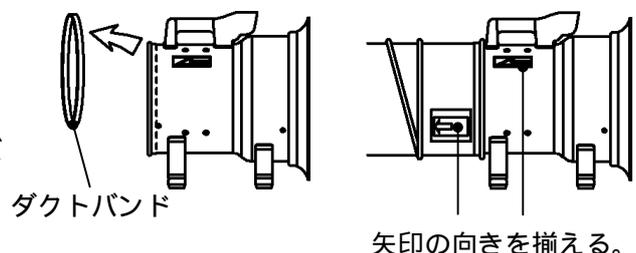
① 本機に取付けられているダクトバンドを外します。

② ダクトに貼付の矢印（Air Flow シール）と、本機貼付の矢印（Air Flow シール）の向きが、同じ方向を向くようにダクトとダクトバンドをセットし、ダクトバンドで締付けます。

①

ダクトバンド

②

矢印の向きを揃える。

（2）吸気側への接続

① レジューサにダクトを接続します。
図のように風下側のダクトに、風上側のダクトリングを斜めにして押し込んでください。

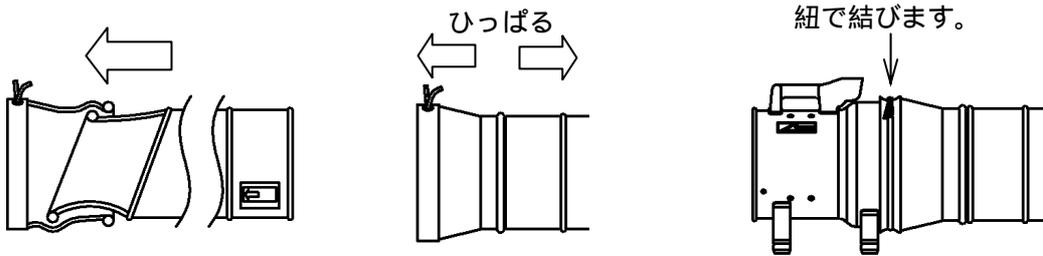
② レジューサとダクトを引っ張ってください。

③ 本機のベルマウスを外し、ベルマウスを外した所にレジューサの紐側を被せ紐でしっかりと結びます。
本機とダクト、レジューサが外れなければ接続完了です。ベルマウスを無くさないように保管してください。

注記	吸気側のダクトに取付けて本機を運転する場合は､ダクトが収縮してダクト内径が小さくなりますので、ダクト吸引口を固定してください。

①

②

③

（3）ダクトとダクトの接続

ダクトが5m以上必要な場合は、ダクトにダクトを接続してご使用ください。

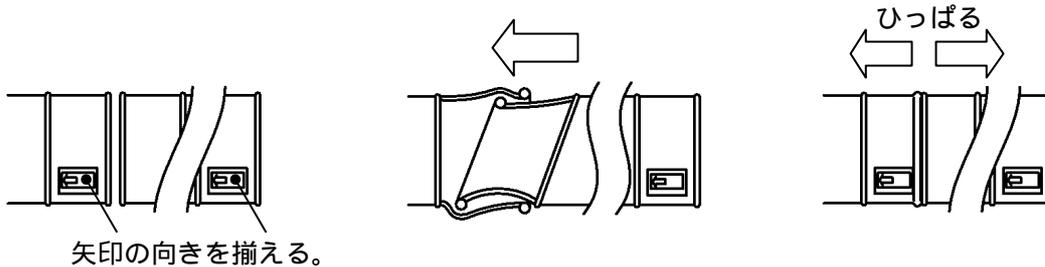
① ダクトにダクトを接続する場合も、各ダクト貼付の矢印が同じ方向を向くように接続してください。

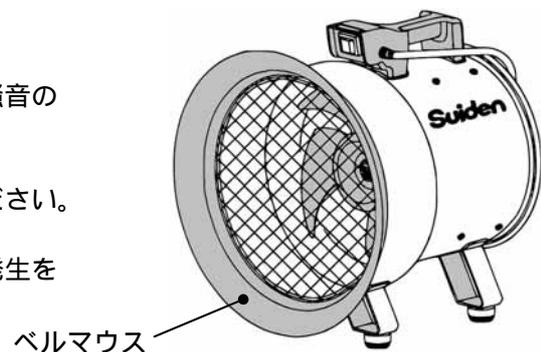
② 図のように風下側のダクトに風上側のダクトを斜めにして押し込んでください。

③ 両方のダクトを引っ張りダクトが外れなければ接続完了です。

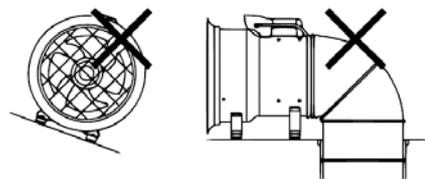
①

②

③

4．ベルマウス

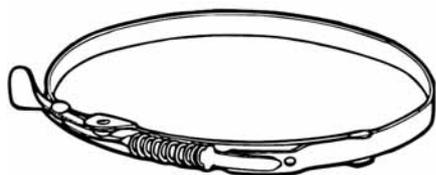
本機の吸気側にベルマウスを装着しています。
ベルマウスは、空気の流れをスムーズに整流し、乱流による騒音の発生を抑えます。
ベルマウスは樹脂製で、着脱は簡単にできます。
吸気側にダクトを接続する場合は、ベルマウスを取外してください。
取外したベルマウスは、無くさないように保管してください。
なお、排気側にベルマウスを取付けても、空気の整流や騒音発生を抑える効果は期待できません。

5．据え付け

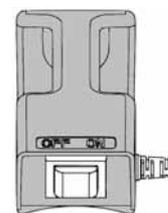
① 必ず水平な所に据え付けてください。

② ダクトを急激に曲げたり、本機の近くに障害物を置いたりしないでください。

注記	本機の脚ゴムを取外して設備に固定されると、振動（共振）でハネや胴体の破損に至る場合がありますので、振動のある場所への据え付け（固定）はしないでください。 ※お客さまでの改造による故障や事故は、保障や無償修理の対象外とさせていただきます。

不適当な据え付け例

6. (付属品)ダクトバンド

ダクトバンドが1本付属されています。
純正別売品の専用フレキシブルダクトを本体
排気側に固定する際にご利用ください。

7．スイッチ

スイッチは取っ手の吸気側にあります。
シーソースイッチで、『停止⇦⇨運転』ができます。

OFF　ON
停止⇦⇨運転

8．使用後は

① 電源プラグをコンセントから抜きます。
② フレキシブルダクトを外し、内部清掃をしてください。
③ 長期間ご使用にならない場合は、ほこりなどが付かないように、屋内で保管してください。

5 安全装置について

⚠ 注　意

漏電事故防止は「アースがされていること」と「漏電ブレーカー」の両方が揃って、初めて可能です。
漏電事故防止のため、必ず漏電ブレーカー (別売市販品) を使用する。
＊漏電による感電・火災・事故の原因になります。

A 100V･単相200V機種

モータ保護装置について

① ゴミがハネに付着したり、電圧が間違っているなどの理由で、モータに過負荷状態が発生した場合、モータ焼損を防止するため、自動的に電源を切るモータ保護装置を、本機に内蔵しています。
② モータ保護装置は作動後数分で自動的に解除される構造ですので、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いた後は、しばらく放置し、再度運転を開始してください。
③ 原因を取除いた後も運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店へお申し出ください。

B 3相200V機種

≪別売市販品≫
モータ保護装置 (モータブレーカー) について

① ゴミがハネに付着したり、欠相運転、電圧が間違っているなどの理由で、モータに過負荷状態が発生した場合、モータ焼損を防止するため、自動的に電源を切る装置です。
② 適合モータブレーカー
3相200Ｖ　2.5Ａ用のモータブレーカーをご使用ください。
③ モータブレーカーが作動した場合は、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いてください。
④ 原因を取除いた後も運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店へお申し出ください。

6 お手入れ

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

⚠ 注　意

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。 ＊感電やケガをする恐れがあります。	掃除の際は、本機の各部を傷つけない。 ベンジン、シンナーなどは使用しない。 ＊劣化による腐食などの原因になります。

① 長時間使用すると、ほこりやゴミなどがハネに付着し、ハネのバランスが狂って、振動やモータ焼損の原因になります。ハネに異物が付着しやすい使用環境では、常に点検・清掃していただき、ハネに付着物がない状態でご使用ください。

② 点検・清掃を行っても、モータの異音やハネのアンバランスが生じる場合は、使用を中止し、販売店へご相談ください。

③ 安全な取扱いを行うため、シールが汚れている場合や、剥離した場合は、新たにシールを張替えてください。

≪送風方向(Air　Flow)エアーフローシール≫

≪回転方向表示シール≫

7 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全にご使用いただくために、下記の点検項目に従って、定期的に保守点検をしてください。
点検で不具合が見つかったときは、速やかに処置を施してください。

点検項目	処　　置
電源(延長)コードは、傷んだり変形していませんか？	電源(延長)コードの交換が必要です。
差込みプラグは、変形やガタがありませんか？	プラグの交換が必要です。
ハネやガードにゴミ・異物が付着していませんか？	ゴミ・異物を取除いて、中性洗剤の薄め液などを使用し、ハネと本体を清掃してください。
ハネに亀裂は入っていませんか？	販売店、またはスイデン・サービスショップ、スイデンお客様相談室に、ハネの交換を依頼してください。
ハネのバランスが狂って、本体が異常に振動していませんか？	
年に1回程度、モータの絶縁抵抗を検査してください。 規格は1メガオームですが、実際には最低10メガオーム程度に抑えていただくことをお勧めいたします。	

★モータは、密閉型ボールベアリングを採用していますので、注油の必要はありません。

8 こんなときは(故障かな？と思ったら)

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご確認ください		
症　状	**調べるところ**	**直し方**
始動しない	電源が供給されていますか？(停電など)	電力会社や、電気工事店に連絡し、対処してください。
	電源プラグをコンセントに差込んでいますか？	電源プラグをコンセントに差込んでください。
	電源コードが断線していませんか？	断線を直してください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	欠相運転になっていませんか？(3相200V機種)	電源コードおよび電源プラグの接続部に、ガタ・ゆるみがないか調べてください。
運転中に停止する（モータブレーカーが作動する）	電圧が低下していませんか？	延長コードを使用している場合は、短くしてください。
	ダクトを急激に曲げていませんか？	ダクトは、なるべく直線で使用するように設置してください。
	本機の吸気側または排気側に障害物がありませんか？	障害物を取除いてください。
	ハネにゴミなどが付着していませんか？	ハネの付着物を取除き、動作を確認してください。
	ハネに異物の噛み込みがありませんか？	異物を取除いてください。
	ハネに亀裂などの損傷がありませんか？	販売店、またはスイデン・サービスショップ、スイデンお客様相談室に、ハネの交換を依頼してください。
異音が発生する	安定の悪い場所に設置していませんか？	安定の良いところに設置してください。

■上記処置をしても症状が改善しない場合は、使用を中止し、電源を切って、販売店またはスイデン・サービスショップ、スイデンお客様相談室へご相談ください。
その際は、故障内容と共に、銘板に記載している機種名をご連絡ください。

9 アフターサービスと保証について

⚠ 注　意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
＊当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
＊当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
＊他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

●本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
●本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

★長年ご使用の送排風機の点検を！

このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常がある。	▶	お願い 異常があればご使用を即、中止!!	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店　名	お買い上げ年月日 年　　月　　日
所在地	TEL FAX

≪製品の廃棄について≫　本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室　フリーダイヤル 0120-285-240
FAXでのお問い合わせは (0745)33-3618
Eメールでのお問い合わせは info@suiden.com

株式会社スイデン　奈良県生駒郡三郷町夕陽ケ丘3-26　ホームページ http://www.suiden.com